

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

令和2年7月10日

中止

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	福井県
3. 市区町村名	敦賀市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	65-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	https://www.city.tsuruga.lg.jp/about_city/news_from_division/soumu_bu/soumu_ka/mynumber-dokujijimu.html

執行機関名 敦賀市長

ひとり親等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	母子及び父子並びに寡婦福祉法による給付金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	敦賀市母子家庭等医療費の助成に関する条例(平成8年敦賀市条例第21号)による母子家庭等に係る医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	45	
③番号法別表第2の項	65	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		敦賀市個人番号の利用に関する条例(平成27年敦賀市条例第30号)別表 第1の項 敦賀市母子家庭等医療費の助成に関する条例(平成8年敦賀市条例第21号)による母子家庭等に係る医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	母子及び父子並びに寡婦福祉法(昭和39年法律第129条)第1条及び第2条	敦賀市母子家庭等医療費の助成に関する条例(平成8年敦賀市条例第21号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、母子家庭等及び寡婦の福祉に関する原理を明らかにするとともに、 <u>母子家庭等及び寡婦</u> に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もつて母子家庭等及び寡婦の福祉を図ることを目的とする。 第2条 全て母子家庭等には、児童が、その置かれている環境にかかわらず、心身ともに健やかに育成されるために必要な諸条件と、その母子家庭の母及び父子家庭の父の健康で文化的な生活とが保障されるものとする。 2 寡婦には、母子家庭の母及び父子家庭の父に準じて健康で文化的な生活が保障されるものとする。	第1条 この条例は、母子家庭、父子家庭及び一人暮らしの寡婦(以下「母子家庭等」という。)に係る医療費を助成することにより、 <u>母子家庭等の保健の向上</u> に寄与するとともに、 <u>母子家庭等の福祉の増進</u> を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		敦賀市母子家庭等医療費の助成に関する条例(平成8年敦賀市条例第21号)